

令和3年11月9日

焼津市指定管理者選定委員長 様

焼津市経済部指定管理者運営評価委員長

大本 裕一

焼津市経済部指定管理者運営評価委員会報告書

施設名	焼津市駿河湾深層水体験施設（アクアスやいづ）
事業年度	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
指定管理者	株式会社ブルーアースジャパン
担当者	漁港振興課（深層水担当）

委員会報告事項	評価
<p>令和3年10月14日に本委員会を開催し、令和2年度の焼津市駿河湾深層水体験施設（アクアスやいづ）の運営について、指定管理者の事業報告及びヒアリングを経て、審議を行った。</p> <p>令和2年度のアクアスやいづの年間延べ利用者数は、前年度より21,880人減少し65,716人の利用者数であった。主な要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館や利用制限、時間短縮営業を依頼したことや、24時間営業の競合店の出店に伴う会員数の減少が考えられる。</p> <p>収支についても、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少となった。減収となった分を自主事業費で補うように努力した。また人件費、光熱水費、販促費などの削減を行い、支出をできるだけ少なくするなど経営努力を行ったことは評価できる。利用者アンケートにより把握した利用者の声に対し、市と連携しながら速やかに対応しており、利用者対応や施設管理においても、昨年度に引き続き良好な評価を獲得しており、安定した運営を継続している。</p> <p>今後においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営状況が予想されるが、市と連携し徹底した感染拡大防止対策のもと、会員や利用者が安心して利用できる環境を作り、安全に利用できる施設であることをPRしながら、海洋深層水を使った施設であることを活かし適切な管理運営に努められたい。</p> <p>以上、深層水体験施設（アクアスやいづ）の運営については、本委員会として委員全員「適正」との結論に達した。今後も健全経営に向けた運営と、会員や利用者が安全で安心して利用できる施設となる取り組みを展開されることを期待する。</p>	適正